



東小学校便り

PLUS

木 洩 れ 陽 +

令和5年11月14日 No.7

11月も半ばを迎えようとしております。今月初めには6年生が修学旅行に行き、今日は5年生がむかばき宿泊学習に行っております。修学旅行も宿泊学習も天候に恵まれ、めぐりあわせの幸せを関係者みんな味わいたいと思います。きっと全員がむかばき山の山頂に立つことでしょう。

さて、右に紹介しているのは“真っ赤な秋”の歌詞が書かれた模造紙です。学校掲示板に貼られていました。子ども達が楽しみながら作ったことが伝わります。最近、一気に寒さがつゆのり、短い秋が去って行った気がします。今しばらく、この歌詞にある光景を見たいものです。



11月の詩

「雑草のうた」

鶴岡千代子（つるおか・ちよこ）

せっかく花を咲かせても せっかく葉っぱをひろげても
ふりむいていく人はない
それでも平気さ みんなして
むんむん草むら 作ってく

どんなにのどがかわいても どんなにほこりをかぶっても
水などくれる人はない
それでも平気さ 上向いて
のびたいほうだい のびていく

オオバコ ハコベ ヒメジョオン
ちゃんと名前がついてても
よびかけてくる人はない
それでも平気さ いつだって
キラキラしながら 生きていく

